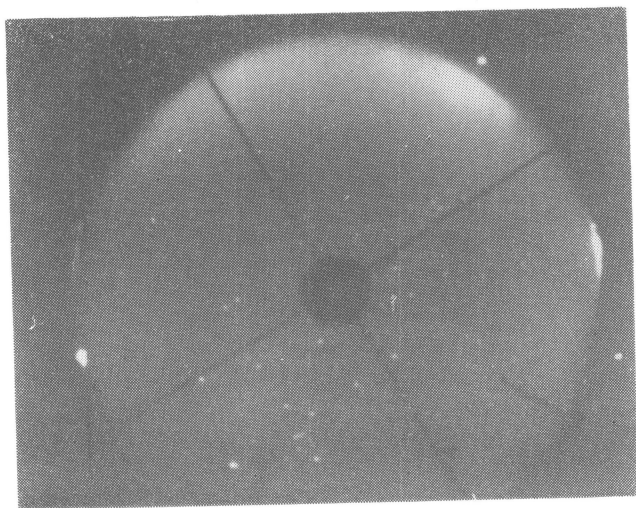


オーロラ (1958. 2. 11)



信濃毎日新聞社提供
2月11日 21時 53分

カメラ スピードグラフィック4×5, F 4.5 開放
富士パックフィルム SSS, 14分36秒露出



全天カメラによる撮影の一コマ, 女満別
において19時10分撮影.

上端よりやや右が北, 左が東, 右が西,
東西の明るいものは燈火, 南天にオリオン
座及びシリウスなど見えている.

(東京天文台古畑正秋博士提供)

オーロラ (1958. 2. 11)



2月11日 19h40m より 18m間 f=11. ネオパン S.

Canon 35m 網走地方気象台屋上より (H=50.3m)

オーロラ観測時間 11日18時20分~23時05分, 撮影千島, 最盛時 19h14m~19h45m, 色暗赤
色で明るさ階級4, この間パルセーション (光の脈動) あり光柱 (7本) 東西に移動す.



秋田地方気象台で 酒井 一氏撮影 (方向北)

2月11日 21時55分~22時00分

カメラ, オリンパスワイド, F 35 開放 U.V フィルター

富士35mm ネオパン SS. 5分露出